ふれまち神出通信

ふれまち神出通信発行団体
神出ふれあいのまちづくり協議会
西区神出町田井三四―二
地域福祉センター
発行責任者　前渕　芳信
編集者　西馬　義和

目次項

・ふれまち・かたこ会　・・・1
・消防団・民生児童委員　・・・2
・友愛・小学校　・・・3
・小中ＰＴＡ・児童館　・・・4
・連絡所・お知らせ　・・・5
・中学校　・・・6

神出ふれあいのまちづくり協議会
委員長　前渕　芳信

令和2年も神出自治協議会会長を務めさせていただきます前渕です。平素から神出自治協議会ならびにふれあいのまちづくり協議会の諸活動に対しご支援と、ご協力を賜り誠に有難うございます。

書面にてお礼申し上げます。

この度一月をもって19地区のうち5地区の自治会長が代わられておりますのでご紹介させていただきます。

・東自治会(坊池敏哉)・老の口自治会(長田義春)・南上自治会(前渕芳信)・南下自治会(溝端政春)・田井自治会(西馬昌典)・古神自治会(竹中敏勝)・勝成自治会(久戸雅仁)・五百蔵自治会(森本隆広)・小東野自治会(西馬道夫)・山西自治会(藤原強嗣)・広谷自治会(濱田正文)・北自治会(坂口勤)・吉生自治会(渕上智史)・池下自治会(田中秀實)・新々田自治会(浅原康行)・池田自治会(中島静夫)・神納自治会(上月　稔)・上北古自治会(櫛橋克治)・下北古自治会(大中孝夫)

尚、執行部役員メンバーは下記のように決定いたしました。

会長　前渕　芳信　(南上)
副会長　西馬　昌典　(田井)
副会長　坂口　勤　(北)
会計　浅原　康行　(新々田)
幹事　田中　秀實　(池下)
監査　長田　義春　(老の口)
監査　櫛橋　克治　(上北古)

今年一年間以上のメンバーにて活動させていただきます。ご協力のほど宜しくお願い致します。

朝夕の交通停滞で皆様に大変ご迷惑をおかけしております、神出町の重点課題の一つである国道１７５号線神出バイパス４車線全面開通があります。平野町と神出町のつなぎ部分の用地買収が難航しているそうですが神出町においては現状すでに用地買収が完了している部分があり、今年はこの部分の４車線工事を進めていただくよう自治会としては強く行政に要望していきますので皆様の叱咤激励宜しくお願い致します。

あの悪夢のような阪神、淡路大震災からはや25年が経過しました。

震災の教訓を風化させることなく未来に生かそうと、住民の皆様から作品を募集し作成された震災ボードを、２０１５年２月15日に連絡所に設置しております。

連絡所へ来た時には再度、是非ご覧ください。

今年の干支は子です。再び十二支のサイクルがスタートする年であり、未来への大いなる可能性を感じさせる年でもあります。神出町の皆様にとって良い年になります様ご祈念申し上げます。

ちなみに私事で申し訳ないですが前渕は昭和23年11月生まれで今年の年男です。

神出かたこ会連絡協議会
山崎　勝己

令和になって初めての新年を迎え、神出町の皆様方におかれましてはお健やかにお過ごしのことと思います。

平素は神出かたこ会の緒行事にご協力、ご指導を頂き感謝いたしております。

今年も神出かたこ会会員を始めとして、神出町の皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

それでは神出かたこ会の活動状況をご紹介いたします。

新年の３社参りを始めとして、小学校、中学校の卒業式、入学式、消防団のポンプ操法競技会、区老連のグラウンド大会参加や神出かたこ会グラウンドゴルフ大会の開催、また、６月には神出町の演芸大会を自治会のご協力を得まして盛大に行われましたことをお礼申し上げます。

また、下旬には区老連の鳥取一泊の健康増進遠征グラウンドゴルフ大会に会員多数のご参加を頂き有難うございました。

秋には小学校、中学校の運動会、町民運動会に始まり、神出かたこ会の親睦旅行、区老連の研修旅行、市老連の諸行事

に大勢の会員の皆様方にご参加を頂き有難ございました。

また、雌岡山には前年の１１月に農業振興センターや、区老連の助成を受け８５０球の球根を、会員皆様方により植え付けました。この３月には一部の球根が開花すると思いますので一人でも多くの方に見学して頂いたらありがたいです。

神出かたこ会も、クラブ数の減少で会員数も減少しておりますので、一人でも多くの方に入会して頂くようにご協力をお願い致します。

この原稿を書いている１月の終わりには、中国で発生した新型コロナウイルスが世界中で問題になっております、この通信が皆様方のもとに届くころには終息していると良いのですが？くれぐれも、皆様方におかれましては健康には充分注意してお過ごし下さい。

「植え付け」

令和2年神出支団の取組みについて

西消防団神出支団副支団長　松村　正己

いつもお世話になり、ありがとうございます。

令和2年消防出初式は1月5日にメリケンパークで行われました。天候に恵まれ、式典・未来っこパレード・平野支団によるポンプ操法・岸壁放水がありました。神出支団からは穴田支団長はじめとして本団役員・正副分団長が参加しました。岸壁放水隊として第3分団神納班が出初式最後に海に向かって一斉放水し終了しました。

「出初め式」

1月・2月は自治会・水利が行なう池、溝の土手の草焼きの延焼にならないよう地元消防団の警備を行なっています。

4月5日には神出支団の表彰伝達、ポンプ操法大会があります。1位、2位、3位の班は秋に行われる西消防団のポンプ操法大会に神出代表として出場します。どうぞ応援よろしくお願いします。

阪神淡路大震災から25年が経ちました。当日激しい揺れで神出町も被害を受けていましたが、東の方に黒煙が上がっていました。この煙は長田区の建物火災の煙でした。この火災で西消防署から西消防団に対して消火活動の応援要請があり神出支団もすぐ第1次選抜隊を西消防署に集め長田区へ出動しました。行く道中は道も寸断され土のうなどで段差をなくしなんとか通行できました。火災現場の西代に着くと路肩に死体を寝かせてありました。現場周辺は火の海。西代のプールを水源としポンプ数十台を連結し残っている建物の延焼を防ぐ消火活動をしました。それでもまだ火の勢いは治まりませんでした。神出支団は第2次出動に備え、準備していたので要請に迅速に出動できました。現場到着後まず長時間使用していたポンプを入替えし一晩中消火活動をしていましたが、プールの水が無くなり消火を断念しました。神出への帰宅は朝方でした。この火災の光景、消火活動は忘れられないものになりました。

今では地震を経験していない消防団員が入団し、消防団の活動、ポンプの取扱い、規律訓練をしています。

また、震度5以上の地震があれば、まず家族の安否確認のうえ出動し、地域の被災状況を確認します。各班からの報告をまとめ本部から西消防署に報告します。

阪神淡路大震災の教訓を忘れず、これからの消防活動に励みたいと思います。

民生委員児童委員協議会（民児協）の委嘱のあいさつ

民生児童委員協議会　会長　正井　樹

日頃からの民生関係活動へのご協力・ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。

私たち（新任7名、再任14名）は昨年12月2日、西区民センターで厚生労働大臣から民生委員児童委員の委嘱を受けました。

任期は3年間です。（5ページに名簿掲載）
委嘱後、約2か月半を経過しましたがその間、一人暮らし高齢者向けの「会食会」、どなたでも参加できる「ふれあい喫茶」、未就学の乳幼児向けの「子育てひろば　かんでっ子」、一人暮らしの高齢者へのクリスマスプレゼント、ふれあいもちつき大会等の行事を実施することができました。これも、神出自治協議会を始めとする神出町の関係者の皆様のおかげです。ありがとうございました。
今後も民児協一丸となって民生関係活動へ取り組みますので、一層のご協力・ご支援よろしくお願いします。
今後の行事は、毎月定例の会食会（第1火曜日）、ふれあい喫茶（第2土曜日）、子育てひろば　かんでっ子（第3水曜日）を予定しております。該当者の皆様のお越しをお待ちしておりますので、参加よろしくお願いします。

「会食会の後のレクリエーション」

「神出幼稚園のこどもさんのお手紙を添えています」

「一人暮らしの高齢者へのクリスマスプレゼント」

１０年を目安に交換

神出友愛　亀田　和美

神出友愛で中学校などに救命講習に住宅用火災警報器を各家庭に設置して頂いて１０年になります。
台所だけじゃなく階段や二階、寝室にも設置して頂いていると思いますが古くなると電子部品の寿命や電池切れで火事の時に感知しなくて警報音が鳴らないと大変な事になります。時々ボタンを押すか、ひもを引っ張って音が鳴るか確認して下さい。設置して１０年なのでそろそろ交換しましょう。
命を守る大事な警報器です。これを読まれた方は点検し、音が鳴らない時は交換をよろしくお願いします。

雪が間に合った冬季野外活動

神出小学校長　岡本　忠興

二月四日の立春が過ぎ、例年であれば早く暖かくならないかと、春の訪れを心待ちにする頃ですが、今年は違いました。七日から六年生が二泊三日の冬季野外活動へ行くのに、ハチ高原はほとんど雪がありません。宿の前のゲレンデどころか標高千二百二十一メートルの鉢伏山の山頂にもまったく積もっていないのです。
地元の人が言うには、こんなに雪のない冬は六十年ぶりだそうです。六年生にとって思い出深い行事にするためのプログラムをスキーなしで考えなければいけないところまで、私たちは追い詰められました。
ところが、子供たちの思いが天に届いたのか、寒気到来。五日の朝、神出小学校の花壇にうっすらと雪が積もっているのを見て、年甲斐もなく喜びが込み上げてきました。登校してくる六年生の顔も嬉しそうです。ハチ高原では、五日と六日で六十センチの積雪。「よしっ、これでスキーができる。」思わずガッツポーズが出ました。
約九割の子が初めてのスキーです。初日は青空のもと、ブーツや板に慣れることができました。二日目は軽く吹雪いたものの、午前中から林間コースに挑戦。全員が完走しました。夜には四十センチの積雪があり、最終日は最高の雪質で滑ることができました。途中でけがや発熱する子もなく、小学校最後の宿泊行事で、よい思い出をつくることができたと思います。
冬季野外活動は、神戸市全体の方針で段階的に廃止することが決まっています。本校では残り二年実施した後、廃止します。

「近況報告」

神出小学校　ＰＴＡ会長
金井　大輔

浅春の候、皆様におかれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。日頃よりＰＴＡ活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

ＰＴＡ会長をお引き受けして早いものでもうすぐ三年が経とうとしています。私のような者でもなんとかやってこられたのは、ＰＴＡ本部役員・運営委員さんをはじめ、保護者の皆様、教職員の皆様、そして地域の皆様の献身的とも言えるご努力、ご活躍のおかげであると思っております。本当にありがとうございます。

さて今年度、二回目の廃品回収が一月二十六日にございました。心配しておりました天気も何とか雨も降らず持ちこたえてくれまして、地域の方々をはじめ多くの方々のご協力のおかげで無事に終了する事ができました。この廃品回収の収益は小学校の備品を修理したり、新しく購入したりと子ども達がより良い環境で教育が受けられるように役立てられています。また収益の一部を記念事業費の積立に回しています。

もうすぐ神出小学校も百三十周年を迎えます。この式典での記念品の資金としても活用させていただきます。

今後、歴史ある神出小学校で子ども達がますます健やかに成長してくれる事を心より願っています。

四月からは新役員のもと、新しい神出小学校ＰＴＡが始動します。「子供たちのために何ができるのか」を考え、より良い活動のため展開して参ります。皆様には、本校のＰＴＡ活動が、実り多きものになりますよう、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

神出中学校ＰＴＡ近況お知らせ

神出中学校　ＰＴＡ会長
吉川　優

三寒四温のうちに、季節は冬から春へと移りつつあるようです。皆様方には、ご清祥のことと申し上げます。

今年度のＰＴＡ活動としましは、昨年度と変わらず、夏休み中の校内清掃、秋の体育会、文化祭と皆様のご協力により、無事開催する事ができました。

現在、中学校の生徒は１００人を割り、全ての学年が一クラスとなっており、運動場の使用率が下がり、校内清掃においては、運動場の草刈、草抜きが主な作業となっています。各行事に駐車場と使用している空池の草刈等は、学校先生、管理員さんが行ってもらい助かっています。

体育会では、生徒全員が係をもち、全員で体育会を成功するように、取り組んでいました。神出伝統のマスゲームの神出太鼓、今年度は、神出中学卒業生の演奏家に指導を受けて、迫力のある演奏を行いました。

ＰＴＡでは、昼の休憩時に保護者と子供達による玉入れを楽しみました。

文化祭では、武道場で野点を行いました。生徒達も先生と一緒に、保護者がたてたお茶をを楽しみました。

11月に行われた廃品回収、皆様のご協力のおかげで、無事終了する事ができました、ありがとうございました。

後、ＰＴＡ活動として、三送会を三月に行います。今年度も、餅つき、豚汁、フランクフルトを生徒に提供したいと思っております。又、三年生とは餅つき等を一緒に行う予定です。今年度も一年間、皆様方のご協力ありがとうございました。

大切にしたい心

神戸市立神出児童館
副館長　福井　浩

インドやネパールでは、互いに胸の前で手を合わせ(合掌)、「ナマステー」と挨拶するそうです。「ナマス」は「帰依」。「テー」は「あなたに」という意味で、「ナマステー」は、「あなたにすがる。」「あなたの『お蔭』です」というような意味になります。

日本では、「お元気ですか。」「はい、お蔭さまで・・・。」とこうした挨拶をあまり聞かなくなってきました。『お蔭さま』という言葉には、次のような説がありそうです。

昔、旅人が雨や風、雪を防ぐため木の陰で雨宿りをしたり、暑い夏の日差しをしのぐために木の陰で休んだりしました。その木の陰に「お」をつけて「お蔭」、さらに「さま」をつけました。そこには、『お蔭さま』で旅を続けることができましたと感謝の気持ちが込められています。木は旅人のために枝を張り、葉を茂らせていたのではありません。木はただ精一杯、木として生きているだけですが、木のお蔭で旅を続

けることができたのだと昔の人は考えたわけです。

『お蔭さま』という言葉を今の時代こそ大切にしなければいけないと思うようになりました。新聞等で痛ましい事件を見るたびに、「自分のことしか考えない、他の人はどうなってもいい。」と言った自己中心的発想が現代社会に広がってできているのではないかと・・・・・。何か事が起こると、「自分には関係がない。」「知らない。」という風潮もよく見られるような気がします。

『お蔭さま』の心を持つことで、「もちつもたれつ」「家族団らん」といった言葉がより大きな意味を持ち、『ともに生きる』ことのすばらしさや大切さが実感できるのではないでしょうか。

この一年、神出児童館に、皆様の温かいご理解とご協力をいただきましたことに深く感謝申しあげます。

神出連絡所　所長　濱本　雅行

今年４月から連絡所から出張所に名称が変更になりました。

２０年以上前の平成１０年に、出張所から連絡所になって、また元に戻りました。出張所になっても、窓口業務は変わりません。住民票や印鑑登録証明書、戸籍の謄抄本、税に関する証明書の発行を行います。

また、神出町における様々な課題の解決に向けて、神出町自治協議会の皆さんと一緒になって、関係行政機関へ要望をしていきます。職員は、全員で４名と少数ですが、ベテランの方ばかりですので、何かご相談事が、ありましたら、お寄りください。アライグマを捕まえる檻もあります。

よろしくお願いいたします。

お知らせ

※中身の見える透明・半透明な袋（15Lまで）で出す。

神出地区民生委員児童委員協議会委員

担当地区	名　前	電話（九六五）	備　考
東	藤本　裕之	3318	新任
老ノ口	長田　美伸	2585	
南上	西本　三智男	0238	新任
南下	溝端　誉子	2100	
田井（上地区）	梶　由希子	0388	
田井（下地区）	西馬　萬寿美	0758	
古神・勝成	竹中　忠幸	2143	監査
五百蔵	長谷川　明	2207	新任
小東野	池本　富美子	0779	新任
山西	胸永　捷之	0607	新任
広谷	大谷　恵子	1564	監査
北	分玉　かおり	0700	新任
吉生	近藤　威夫	1206	副会長
池下	石井　豊吉	0108	新任
新々田	藤原　美義	0454	書記
池田	高原　明子	2250	会計
神納	正井　樹	0087	会長
上北古	高見　美津子	1402	
下北古	古川　妙子	2478	会食会計
主任児童委員	上田　文江	0145	
主任児童委員	溝端　礼子	3477	

神出中学校近況報告

神出中学校も新年度に向け、準備を始めています。3月に36名の73回生が卒業し、4月に29名の76回生の入学を予定しています。令和2年度の生徒数は90名の予定です。生徒数の減少に伴って、部活動や生徒会活動、PTA活動などにも工夫、改善が求められています。

＜令和元年度後半の行事＞

カルタ会　1月24日（金）1,2年生でカルタ会を行いました。学年対抗の団体の部と個人の部で行いました。団体戦は2年生が勝ちましたが、個人戦では2位、3位に1年生が入賞するなど1年生も善戦しました。

太鼓鑑賞会　今年神出太鼓を指導していただいた、溝端さんの演奏会を11月22日（金）に実施しました。素晴らしい太鼓の演奏だけでなく、神出中学校の先輩として、卒業後の太鼓奏者の道へ進むまでのことや、後輩へのメッセージもいただきました。

■■　各学年の近況　■■

＜1年生（75回生）＞

トライやる・ウィークに向けて　5月25日（月）から29日（金）までの5日間、トライやる・ウィークを予定しています。現在活動職種の希望調査を行っていて、このあと、職業調べやマナー講習などを行う予定です。そのほか、3月17日に校外学習で神戸での班別活動を予定しており、班で見学場所を決めたり、神戸の観光地について調べたりしています。

＜2年生（74回生）＞

修学旅行に向けて　5月26日（火）～28日（木）に修学旅行を予定しています。例年は東京方面でしたが、今年はオリンピックのある東京を避け、沖縄方面で実施します。修学旅行に向け、京都での校外学習（神戸から各班ごとに移動、活動を行う）を実施し、全班、無事時間通り神戸に帰り着くことができました。

＜3年生（73回生）＞

卒業式に向けて　3月10日（火）に卒業します。今年1年間いろいろな活動の中心となって活躍してくれました。2月10日に私学入試、卒業式後の3月12日に公立高等学校の学力検査が行われます。

（写真は73期生徒会常置委員の生徒総会でのようすです）

学校の様子はぜひ、神出中学校HPでご覧ください。（ http://www2.kobe-c.ed.jp/knd-ms/ ）